



Massachusetts Department of Elementary and Secondary Education

75 Pleasant Street, Malden, Massachusetts 02148-4906 電話番号: (781) 338-3000 TTY: N.E.T. リレー
1-800-439-2370

Jeffrey C. Riley
コミッショナー

2020年4月9日

家族及び保護者の皆様：

私たちはこの長期にわたる休校期間が、家族、保護者、及び介護者の皆様にとって、困難な時期であると認識しています。COVID-19（新型コロナウイルス）に関連する公衆衛生上緊急事態による休校期間中、障害のある子供達が、どのようにして学校からのサポート及びサービスを継続して受けられるかが、皆様の懸念事項の一つであることを理解しています。この前例のない事態の中で、家族及び教育者が共に、最良の特殊教育とサービスを施すために協力されることに感謝致します。

この手紙を通し、皆様のお子様を支援するため、この期間中に学校が行っている内容について、重要な最新情報を共有したいと思います。付属のファミリー・リソース・ツールボックスには、家族のためのリソースと戦略に関する役立つ情報が掲載されています。

3月21日、米国教育省は、学校が生徒、教育者、及びサービスプロバイダーの健康と安全を保護しながら、障害のある生徒に無償適正公共教育（FAPE）を継続して提供する必要があると明記した[ファクト・シート](#)（概況報告書）を発行致しました。このような異常な状況下においては、特殊教育サービスは、校舎が開かれて完全に稼働している時とは異なる方法で提供されます。リモートでの特殊教育サービスは直ちに開始されるべきです。リモートサービスを受けるための同意書の提出は必要ありません。皆様は、学校がどのようなリモートサービスを提供するかについての計画を受け取ります。

マサチューセッツ州では、障害のある生徒を含む全ての生徒に、以下のリモート学習が提供されます：

1. 学業の内容や宿題パケット、プロジェクトを基にした学習機会など、生徒が必要とする適応手段（機器・技術）を伴う独立学習のサポートとリソース。
2. グループ全体および少人数のグループ設定、または個別にリモートで提供できる**指導とサービス**。指導とサービスは、オンラインプログラム、テレビ、または電話を利用して提供されます。

ここに、注意すべき重要点をいくつか掲げます。

教育者と家族間の継続的かつ定期的なコミュニケーションが重要です。 お子様の担当教師、及びサービスプロバイダーが定期的に皆様に連絡を取ります。お子様の担当教師、サービスプロバイダーと共に皆様が、最適なコミュニケーションの頻度と方法を決定し、お子様の個別指導、IEP目標とサービスのニーズについて話し合い、リモートでのサービス提供方法を計画する必要があります。お子様にとって皆様が最も心配している懸念点を学校のチームに知らせて頂き、それを伝えるには、電子メール、電話、または他の手段のいずれにせよ、皆様にとって最良の連絡方法を学校側にお伝えください。

皆様のお子様は、これまで学校にいた時と同じような個別指導やサービスを受けることができなくな

るかもしれません。お子様の担当教師、学校のチームと共に皆様は、リモート学習の機会、また特殊教育の指導とサービスの提供方法を創造的に検討することができます。ソーシャルディスタンス（社会的距離）を保つように定められた公的命令を前提とした上では、対面での実践教育やセラピーを提供することができない可能性があります。特殊指導の機会と関連サービスは、お子様が FAPE を受けることができるよう、変更されるかリモートで提供されることが可能です。

学校は皆様にリモート学習計画を提供する必要があります。これにより、皆様のお子様への指導、サービス、及びその他の学習機会を受ける計画とスケジュールがわかります。

お子様の IEP には、学校での成功を支援するサポートと適応手段（機器・技術）がリストアップされており、自宅での日常的な活動の中にもそれらを利用することができます。学校は、お子様が適切な手段（機器・技術）を通して、リモート学習の機会にアクセスできることを確認します。担当教師と共にお子様の IEP を確認し、自宅でお子様の適応手段（機器・技術）をどのように使用するか認識してください。IEP のコピーがない場合は、お子様の担当教師に連絡し、コピーを送付してもらうよう依頼するか、電話で担当教師とお子様の IEP について話し合う時間を設けてください。

お子様用に支援機器（アシスティブ・テクノロジー）を利用することができます。例としては、コンピューター、ソフトウェア、通信機器、計算機、音声テキスト変換アプリ、クローズド・キャプション（字幕）を始め、お子様の自宅学習に役立つその他の特殊な機器があります。お子様の担当教師と学校のリーダーは、皆様に連絡を取り、これらの機器と技術を日常生活に組み込む最良の方法について話し合う必要があります。お子様の専用機器がまだ学校にある場合は、どのようにしてそれらにアクセスするか、学校のリーダーに相談することができます。

IEP ミーティングは、学校が閉鎖している間でもコンピューター上で開催することができます。コンピューター上（仮想）の IEP 会議は、社会的距離を保つ規則に準拠するための良い解決策です。電話またはビデオ会議でコンピューター上（仮想）の IEP 会議に参加することができます。

- お子様の年間 IEP の期限が切れる場合は、お子様の担当チームと協力して、コンピューター上で仮想 IEP ミーティングを開催することが可能かどうか判断することをお勧め致します。
- 学校が再開すると、お子様の担当教師がお子様の進捗状況を確認し、必要に応じて IEP ミーティングを開き、次の段階に最善のステップを決定致します。

リモート教育指導やリソースへのアクセスに技術的な問題がある場合は、お子様の担当教師または学校のリーダーに連絡してください。多くの家族にとって、オンラインリソースの利用は、新しい経験であり、私達は、保護者の方々が技術サポートを必要とする場合があることを認識しています。質問がある場合やサポートが必要な場合は、学校にお知らせください。

お子様が承認された私立特殊教育学校が閉鎖されている場合は、どのようにして学校が引き続き特殊教育サービスのリモート教育を提供するのか決定するため、承認された特殊教育学校の教育者から連絡があります。承認された特殊教育学校は、このリモート学習計画を皆様に提供する必要があります。それによって、お子様が、指導、サービス、及びその他の学習機会を受けるための計画とスケジュールを把握できます。

お子様が 504 プランを利用している場合は、お子様の 504 プランに概要が示されているように、お子様の担当教師または 504 コーディネーターから、お子様の適応手段（機器・技術）またはサービスの提供方法について連絡が来ます。お子様の担当教師は、お子様が学校の宿題をするのに必要とされる適応手段（機器・技術）にアクセスする方法を説明する必要があります。不明な点がございましたら、お子様の担当教師または学校の 504 コーディネーターにお問い合わせください。

学校や学区では、生徒や家族の皆様と連絡するさまざまな方法を特定しています。今後数週間、お子様の担当

教師や学校のリーダーは、リモートで特殊教育サービスを提供する方法を、引き続き開発し拡大していきます。

この困難な時期に、それぞれの子供達をサポートできる最善の方法が見つけれられるよう、学校のリーダー、教師、及び家族の皆様が一致団結して協力されることを奨励致します。

敬具、

A handwritten signature in blue ink, appearing to read "Russell Johnston".

Russell D. Johnston, PhD

上級副委員（シニア・アソシエイツ・コミッショナー）